

開発中の主ながんの治療薬

	免疫チェックポイント阻害薬、抗体薬物複合体	CAR-Tなど細胞療法	ウイルス療法	がんワクチン	その他
概要	免疫チェックポイント阻害薬はオプジーボが代表的。抗体薬物複合体(ADC)は抗体薬と抗がん剤を組み合わせた薬	患者の免疫細胞を取り出して、がんを認識する遺伝子を加えて、がんを攻撃させる	風邪やヘルペスなどのウイルスを使って、がん細胞だけで増殖するように遺伝子を組み換え、がんを破壊させる	がんの抗原をワクチンで投与し、免疫の働きを高める	光免疫療法は薬と光を使い、がん細胞を破壊。ホウ素中性子捕捉療法は薬と中性子線を使ってがん細胞を壊す
臨床試験(治験)	■アステラス製薬 抗TIGIT抗体「ASP8374」 (第1相、米国)	■大塚製薬/タカラバイオ CAR-T細胞「TBI-1501」 血液がん(第1/2相) TCR-T細胞「TBI-1301」 滑膜肉腫(第1/2相)	■大塚製薬/タカラバイオ 腫瘍溶解性ウイルス「TBI-1401」 膵臓がん(第1相、日本)	■ブライトパス・バイオ がんペプチドワクチン「GRN-1201」 皮膚がん(第1相、米国) 非小細胞肺癌(第2相、米国)	■楽天メディカル 光免疫療法 頭頸部がん(日本含む国際共同第3相) 
	■武田薬品工業 「TAK-252」 固形がん(第1相)	■武田薬品工業/米テキサス大学MDアンダーソンがんセンター CAR-NK細胞「TBI-1501」 B細胞性悪性腫瘍など(第1/2相)	■アステラス製薬/鳥取大学 腫瘍溶解性ウイルス「ASP9801」 固形がん(第1相、米国)	■塩野義製薬/オンコセラピー・サイエンス がんペプチドワクチン「S-588410」 食道がん(第3相、日本)、ぼうこうがん(第2相、日欧)	
	■ブリistol・マイヤーズスクイブ/ペプチドリーム PD-L1阻害ペプチド (第1相終了)	■セルジーン(ブリistol・マイヤーズスクイブが買収) CAR-T細胞「JCAR017」 悪性リンパ腫(日本含む国際共同第2相)	■中外製薬/オンコリスバイオファーマ 腫瘍溶解性ウイルス「テロメライシン」 食道がん(第2相開始、日本)	■大日本住友製薬 がんペプチドワクチン「DSP-7888」 こうがしゅ 膠芽腫(第2相日本、米国)	
	■小野薬品工業 抗LAG-3抗体「ONO4482」 皮膚がん(第1/2相、日本)(第2/3相、欧米)	■第一三共/ギリアド・サイエンシズ CAR-T細胞「アキシカプタジン シロルーセル」 血液がん(第2相試験中、承認申請へ)	■第一三共/東京大学医科学研究所 腫瘍溶解性ウイルス「DS-1647」 こうがしゅ 悪性神経膠腫(医師主導第2相、日本)		
承認や最近の発売	■第一三共 抗体薬物複合体「エンハーツ」 乳がん(承認を了承) ■中外製薬 抗PD-L1抗体「テセントリク」 肺がん、乳がん(発売)	■ノバルティス CAR-T細胞「キムリア」 血液がん(発売)		■住友重機械工業/ステラファーマ ホウ素中性子捕捉療法(BNCT) ホウ素剤「ステポロニン」 頭頸部がん(承認を了承)	

(注)主に国内企業の取り組み。固形がんは血液がん以外の臓器などで塊をつくるがん(出所)各社発表資料などを基に編集部作成